

# 放射能関係のお知らせ

2018年1月2回(C週)

お届け日:2018/1/15~2018/1/19  
発行日:2017/12/25



本誌は、カタログ掲載の青果について、2017/12/21(木)午前中までの放射能自主検査の結果をお伝えしています。

## ●青果 放射能が検出されていない産地(セシウム 134,137 それぞれ 3Bq/kg 以下)

分類	品目名	放射能検査の状況
果実	いちご	品目で検査済 たまつくり・とちのみ・うつのみや・はが野・海上・佐原・遠州
	キウイ	品目で検査済 小田原・やはた会・久望
	みかん	品目で検査済 小田原・久望
	りんご	品目で検査済 八峰園・ゴールド農園・雄勝・天童・米沢郷・さみず・青木・サンファーム
果菜	きゅうり	品目で検査済 八千代・村悟空・佐原
	スナップえんどう	品目で検査済 南伊豆
	トマト	品目で検査済 葉菜野果・うつのみや・野菜くらぶ
		果菜類で検査済 沃土・元気会・村悟空・佐原
	ミニトマト	品目で検査済 あゆみの会・元気会・和郷
		果菜類で検査済 八千代・野菜くらぶ・沃土・村悟空・サンド旭
葉菜	大葉	葉菜類で検査済 和郷
	キャベツ	品目で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・野菜くらぶ・埼玉産直・村悟空・海上・佐原・和郷・南伊豆・三浦EM・遠州
		葉菜類で検査済 沃土
		検査予定 あいづ
	小松菜	品目で検査済 有機農法ギルド・群馬モグラ
		葉菜類で検査済 谷田部・たまつくり・葉菜野果・やさと・野菜くらぶ・沃土・南埼玉・佐原・八街・和郷・風土の会
	サニーレタス	葉菜類で検査済 谷田部・八千代・常総産直・野菜くらぶ・沃土・八街・海上・和郷・風土の会
	春菊	品目で検査済 あゆみの会・元気会
		葉菜類で検査済 夢みなみ・たまつくり・うつのみや・レインボー・村悟空・沃土・佐原・サンド旭・和郷
	せり	葉菜類で検査済 こまち
ターサイ	葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会・遠州	
チンゲン菜	品目で検査済 こまち・あゆみの会	
	葉菜類で検査済 沃土・和郷・遠州	
菜の花	品目で検査済 小田原	
	葉菜類で検査済 南伊豆	
にら	葉菜類で検査済 葉菜野果・元気会・野菜くらぶ	
ねぎ	品目で検査済 沃土・八街	
	葉菜類で検査済	常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・八千代・やさと・野菜くらぶ・利根川・南埼玉・村悟空・佐原・風土の会
		谷田部・有機農法ギルド・八千代・常総産直・八街・風土の会
ブロッコリー	品目で検査済 谷田部・八千代・野菜くらぶ・沃土・南埼玉・村悟空・海上・佐原・サンド旭・和郷	

分類	品目名	放射能検査の状況
葉菜	ほうれん草	品目で検査済 新しいわて
		葉菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・常総産直・たまつくり・八千代・やさと・うつのみや・利根川・野菜くらぶ・沃土・佐原・八街・和郷・風土の会
	みず菜	品目で検査済 葉菜野果
		葉菜類で検査済 谷田部・佐原
	ミックスカールスプラウト	品目で検査済 フェニクス
	芽キャベツ	葉菜類で検査済 南伊豆
	ルッコラ	葉菜類で検査済 葉菜野果・沃土・南埼玉・和郷
	レタス	品目で検査済 野菜くらぶ・佐原
		葉菜類で検査済 八千代・沃土・海上・サンド旭
	若芽ひじき	品目で検査済 寺島
根菜	かぶ	品目で検査済 沃土
		根菜類で検査済 谷田部・たまつくり・八千代・海上・佐原・和郷
	ごぼう	品目で検査済 谷田部・やさと
		根菜類で検査済 常総・たまつくり・葉菜野果・佐原・和郷・清瀬
	里芋	品目で検査済 八千代・あゆみの会・八街・佐原
		根菜類で検査済 常総・谷田部・有機農法ギルド・たまつくり・風土の会
	さつまいも	品目で検査済 常総・谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・たまつくり・佐原・和郷
	しょうが	根菜類で検査済 村悟空・和郷
	大根	品目で検査済 たまつくり・八千代・海上・三浦EM
		根菜類で検査済 谷田部・有機農法ギルド・沃土・村悟空・八街・佐原・風土の会・和郷
長芋	根菜類で検査済 葉菜野果	
人参	品目で検査済	常総・たまつくり・常総産直・あゆみの会・村悟空・佐原・和郷・清瀬
	根菜類で検査済	谷田部・有機農法ギルド・葉菜野果・やさと・沃土・農法の会・海上・八街・風土の会
	にんにく	品目で検査済 八峰園・田子
	ほしいも	品目で検査済 常陸
れんこん	品目で検査済 常総・有機農法ギルド・たまつくり・新ひたち野・あゆみの会・佐原	

●青果以外の牛乳・牛肉・卵・食肉類および加工品の対象商品はすべて検査をしています。\*酒類はみりんと料理酒を検査対象としています。

## ●青果の検査について

\*北海道を除く東日本(新潟県・長野県・静岡県以東の本州17都県)のカタログ掲載産地において、分類ごとに一品目以上検査をしています。報告の時点で検査が間に合わない品目については、供給前までには放射能検査を実施します。  
\*旬のある果物などの検査は、シーズンでの収穫の時期のみになります。それ以外はおおよそ半年に1回以上の頻度で検査を行なっています。検査の日付は省略しています。  
\*検査対象外地域でも放射能検査を実施している場合がありますが、掲載は省略しています。  
\*yumyum 果物セットにセットされている果物は、検出下限値1Bq/kgで検査を行っています。

## ●きのこ類 放射能が検出されていない産地(3Bq/kg 以下)

品目名	放射能検査の状況
えのき茸	品目で検査済 飯山
エリンギ	品目で検査済 小川きのこ・南伊豆・渡辺きのこ
しめじ(ひらたけ)	品目で検査済 谷田部
なめこ	品目で検査済 谷田部
ぶなしめじ	品目で検査済 谷田部
ささかみのまいたけ	品目で検査済 ささかみ
山えのき	品目で検査済 有倉
4種のきのこセット	品目で検査済 谷田部・雪国・丸金グループ *生しいたけからは放射能が検出されました
椎茸栽培セット	品目で検査済 *産直ではありません。

## ●検出された商品

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
生しいたけ(原木栽培)	谷田部	2017/12/20	9.2
徳用生しいたけ(原木栽培)			
お料理セットの生しいたけ			
4種のきのこセットのしいたけ			
谷田部の原木しいたけ(はねだし)			
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

品目名	産地名	報告日	セシウム Bq/kg
栃木こしひかり	日本の稲作を守る会	2017/10/18	3.1 4.8
パルシステムの独自ガイドライン			25
政府の基準値			100

\*白米で検査を行ったところ、放射能の検出はありませんでした。

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ きなり 343 308	ひき肉と春雨のオイスターソース炒めセットのしいたけ	2017/11/6	3.8
コトコ きなり 347 314	ひき肉入り具だくさん卵の花セットのしいたけ		
コトコ きなり 111252 112143 きなりセレクト 341053	ほうれん草の五目炒めセットのしいたけ	2017/12/20	9.2
コトコ きなり 340 304	焼き豚セットのしいたけ		
コトコ きなり 356 -	野菜たっぷり海鮮ちゃんぽんセットのしいたけ		
パルシステムの独自ガイドライン			100
政府の基準値			100

注文番号	商品名	報告日	セシウム Bq/kg
コトコ 336	冷凍さつまいもスティック	2017/11/20	1.3
パルシステムの独自ガイドライン			10
政府の基準値			100

\*乳幼児用指定商品につき、yumyum 基準で検査

## ●青果の検査分類表

大分類	中分類	代表的な品目名
果実(くだもの)	—	みかん、りんご、いちごなど
果菜	果菜	きゅうり、トマト、なす、オクラなど
	未成熟豆類	枝豆、いんげん、スナップえんどうなど
葉菜	結球性・非結球性葉菜	アスパラ、キャベツ、白菜、ほうれん草、小松菜、ねぎなど
	花蕾・莖菜	ブロッコリーなど
根菜・いも類	根菜	玉ねぎ、人参、しょうがなど
	いも類	さつまいも、里芋など

## 2017 年度上期 パルシステム検査進捗状況 6

2017 年度上期のパルシステムの自主検査について、検査進捗状況をお伝えいたします。

### 加工品の検査について

パルシステムでは、検査をする対象を 17 都県で生産された原料を使用している製品で、その原料が製品中に 50%以上のものであります。17 都県とは、北から、青森、岩手、秋田、山形、宮城、福島、茨城、栃木、群馬、新潟、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨、長野、静岡です。

お湯で淹れる茶葉、湯に溶いて使用するスープ・インスタントみそ汁、お湯にいれて使用するだしなどは、それぞれ使用状況にあった状態で検査を行います。

冷凍食品、常温の加工食品も、細かくして検査容器に隙間なくつめて検査を行います。

水産は、日本の海域全てが対象となっているので、生のままカニの殻や魚の骨や皮をとり、食べられる部分のみで検査をおこなっています。

ほぼ対象外となるのは、コーヒーのように海外原料の商品や砂糖を多く含む菓子類、海外小麦を使用している商品となります。また、北海道産の小豆を使用した和菓子も対象外が多くなります。

## 行政検査の検出情報

- 厚生労働省発表「食品中の放射性物質の検査結果について(第1062)」(2017/5/19~2017/12/1 で採取・購入された検体検査)より、国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 以上で検出された検体です。

**シイタケ:千葉県君津市 150Bq/kg**  
**イノシシ肉:宮城県丸森町・栗原市・角田市 640・380・310・160・160Bq/kg**

国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された検体上位数件です。

シイタケ(原木・菌床):岩手県大槌町ほか 2.3~54Bq/kg  
 クリタケ:青森県青森市 5.8~28Bq/kg  
 イワナ:宮城県広瀬川・岩手県砂鉄川 16~71Bq/kg  
 ウナギ:千葉県銚子市(利根川) 34Bq/kg  
 シカ肉:岩手県奥州市・釜石市ほか 5.3~96Bq/kg  
 イノシシ肉:宮城県大和町・白石市 68・83Bq/kg

- 福島県の緊急調査で国の定めた基準セシウム合計 100Bq/kg 未満で検出された上位数件です。

ナメコ:福島県会津美里町ほか 4.5~96Bq/kg  
 ムキタケ(きのこ):福島県柳津町ほか 3.6~56Bq/kg  
 ヤマメ:福島県猪苗代町(秋元湖) 56Bq/kg  
 ギンブナ:福島県猪苗代町(秋元湖) 40Bq/kg  
 ウグイ:福島県猪苗代町(秋元湖) 36Bq/kg  
 イワナ:福島県福島市(阿武隈川水系) 28Bq/kg

- 気になる検出

干し柿・あんぼ柿で高い放射能が検出された件で、10 月に福島県より加工自粛のお知らせが出されました。

「あんぼ柿及び干し柿等の「カキ」を原料とする乾燥果実の加工自粛要請について」です。自粛を要請した市町は、福島市、伊達市、桑折町、国見町となっています。最高 410Bq/kg の国の規準を超えた干し柿がありました。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/237002.pdf?platform=hootsuite>

要請文には、柿自体が高い放射能を保有しているためなどの理由は記載されておらず、高い放射能を検出はどのような原因によるものか心配されます。干し柿は、自宅でも簡単にできるものなので、検査を受けていないものは注意が必要です。

山のほとんどが除染を行っていないため、放射能の減衰が自然の状態に任されています。集積しているところと少なくなっているところがありますが、状況はきちんと把握できていません。

放射能を多く含んだ食品を、知らず知らずに口にしている可能性があります。検査をしておらず、流通している商品が今では多くなっていますので、検査をしているものを選ぶことをお勧めします。

栽培管理を行っていない山で採取した山菜や検査を行っていない山菜は放射能が心配されます。山菜は十分に注意をしましょう。また、ジビエや天然淡水魚も注意が必要です。

## 12 月の放射能検査状況

12 月の検査は、15 日までで、しいたけより、しいたけ(原木栽培)から 1 件(11.7Bq/kg)、その他食品より、ブルーベリー&ルテインから 1 件(8.2Bq/kg)の放射能検出がありました。それぞれの検出数値は基準値以内でした。たまごの検査が始まりました。

放射能検査の状況(検査件数、かつこ内は検出数、網がけは検出された分類)

	12 月	12 月の検出内容		12 月	12 月の検出内容
青果	13 (0)		卵	35 (0)	
しいたけ	2 (1)	原木しいたけより 11.7Bq/kg	魚介類	14 (0)	
その他のきのこ類	1 (0)		飲料水・飲料	4 (0)	
米・米飯類	0 (0)		乳幼児用食品	19 (0)	
牛乳・乳製品	4 (0)		その他加工食品	98 (1)	ブルーベリー&ルテインより 8.2kg
肉類	0 (0)		合計	190 (2)	

2017年度の放射能検査の状況(2017年4月~2017年11月)

青果	今年度は青果・果物からの検出はありません。
しいたけ、他のきのこ	しいたけが(3.1~15Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されました。他のきのこ類は放射能不検出です。
米	日本の稲作を守る会の玄米(こしひかり)より 2 件(3.1、4.8 Bq/kg)放射能が自主基準内で検出されましたが、白米で検査したところ不検出でした。 2017 年産米は、27 産地 69 検体の検査が終了し、2 件検出、その他 67 件不検出でした。重点産地については各産地より複数の検体を検査を行います。それ以外の産直産地については、一産地一検体で検査を行います。複数の銘柄を出荷している場合でも、一検体となります。 *放射能はぬか部分に多く蓄積するため、玄米で検査をおこなっています。
牛乳、肉、卵	産地ごとに定期的に検査し今年度放射能は検出されていません。
魚介類	魚介類で放射能は検出されていません。
乳幼児用食品	検出下限値 1Bq/kg で検査を行っております。冷凍さつまいもスティックより自主基準内で 1 件(1.3Bq/kg)検出されました。
その他加工食品	<お料理セット> 野菜と肉を含めて毎月各メーカーごとに 1 検体の検査を行っています。2017 年より yumyum で掲載が開始され、検出下限値は 1Bq/kg で行っています。菌茸類については毎週検査を行っており、しいたけおよびしいたけ水煮(3.1~11Bq/kg)、まいたけ水煮(3.2Bq/kg)から自主基準内ですが検出しています。その他の菌茸類からの検出はありません。 <大豆加工品> 豆腐、納豆、味噌、醤油など大豆加工品は、原料で検査を行っているものと、製品で検査をおこなっているものがありますが、放射能は検出されていません。 <乾物> 2017 年 7 月に岩手県産乾燥しいたけ(5.0Bq/kg)から自主基準内で検出がありました。

## パルシステムの放射能検査について

### ●検出限界について

高性能に放射能を計測できるゲルマニウム半導体検出器を 2 台導入して計測しています。yumyumおよび赤ちゃん&Kids のOK食品としている乳幼児用食品については、検出下限値を 1Bq/kg まで検査しております。

検出限界(セシウム 134, 137 それぞれ)		
2016 年 4 月 1 日から新基準に変更		
	新	旧
乳幼児用食品	1	3
水、飲料、牛乳、乳製品、米、青果類、肉類、卵、魚介類、その他食品	3	

### ●放射能検査の対象範囲について

農畜産物とその加工品	北海道を除く東日本産(新潟・長野・静岡以東の本州産)
水産物とその加工品	日本沿岸・近海・一部の北太平洋・淡水産水産物

### ●独自ガイドライン(自主基準)と検出限界について

パルシステムでは食品の残留放射能について独自ガイドライン(自主基準)を設定しています。放射線にはこれ以下なら安全という「しきい値」がないので、基準以下であっても、放射能低減を追求します。検査の結果、自主基準を超えるものについては供給いたしません。また、独自ガイドラインは継続的に見直しを行いません

自主基準(独自ガイドライン)(セシウム 134, 137 の合計)			国の規格基準	
2014 年 10 月より現行基準			現	旧
水、飲料、牛乳、乳製品、米、乳幼児用食品	10	10	水、飲料茶 10 乳幼児用食品、牛乳 50	
青果類(きのこ類除く)、肉類、卵、魚介類、その他食品、きのこ類(しいたけ除く)	25	50	一般食品 100	
しいたけ	100	100		

\*乾燥食品は生原料や摂取状態で検査します。(単位 Bq/kg)  
 \*乳幼児用食品は「yumyum」掲載商品とインターネットの赤ちゃん推奨商品。